

松戸駐屯地部隊等紹介

後方支援学校 需品科部

陸上自衛隊の需品科及び補給に関する教育訓練及び調査研究を行う機関です。需品科は、糧食・被服・需品・燃料・落下傘等の補給整備、給食、入浴・洗濯、浄水・給水、空中投下等の業務を行います。

- 企画室
- 総務課
- 教育課
- 研究課



野外調理教育



燃料補給教育



浄水・給水教育



装備研究

後方支援教導隊 需品教導隊

後方支援学校の学生教育、調査研究及び教訓・訓練評価業務の支援を任務としています。全国規模の災害派遣の際、入浴・洗濯等の支援を行い、民生の安定に寄与しています。

- 隊本部
- 本部付隊
- 需品補給小隊
- 部品補給小隊
- 業務小隊
- 落下傘整備小隊



空中投下



荷役補給訓練



射撃訓練



入浴支援(災害派遣)

第2高射特科群

首都政経中枢等の重要な地域・施設を空の脅威から守ることを任務とし、03式中距離地对空誘導弾(通称中SAM)を装備する部隊です。任務を完遂するため、国内外で実射訓練等を行っています。

- 群本部
- 本部管理中隊
- 第301高射運用隊
- 第302高射搬送通信中隊
- 第336高射中隊



海外実射訓練



対空情報戦闘訓練



災害派遣(人命救助)



災害派遣(鳥インフルエンザ)

補給本部 関東補給処松戸支処

需品科物品の調達、整備・技術検査、出納・保管及び補給並びにこれらに関する調査研究を任務とし、東部方面隊の所在部隊、全国の補給処、海外に派遣された国際平和協力活動部隊等に対する支援を行っています。

- 総務部
- 需品部
- 落下傘部



国際貢献支援



野外での補給業務



日本で唯一の落下傘整備工場



被服等の整備

東部方面後方支援隊 第301高射直接支援中隊(一部)

第2高射特科群を支援する唯一の野整備部隊であり、昼夜を問わず装備品の故障探求、整備及び回収により、第2高射特科群の対空戦闘能力発揮に寄与しています。



故障整備における発電機の搭載

第320基地通信中隊 松戸派遣隊

駐屯地電話交換業務、部隊に対する電話・システム工事等のほか、駐屯地行事の際の通信構成支援や移駐部隊に対するシステム通信構成訓練、通信所警備訓練を行っています。



電話交換業務

第127地区警務隊 松戸連絡班

主として犯罪の捜査及び被疑者の逮捕を行い、あわせて部隊等の長の行う交通統制、警護、犯罪の予防、規律違反の防止等に協力することを任務として、部内の秩序維持に寄与しています。



高官来訪における保安業務

松戸駐屯地の歴史

1940年(昭和15年)松戸駐屯地周辺は、松戸飛行場とよばれる通信省航空局直轄の中央航空機乗員養成所がありました。民間パイロット養成を目的としていましたが、戦時下では帝都防空を担う陸軍飛行場としても使用されました。



昭和20年頃



現在

当時の格納庫は、倉庫等として現在も使用されています。

松戸駐屯地の沿革

- 1939 民間機(主に郵便機)の乗員養成施設の附属飛行場として松戸飛行場建設開始
- 1940 逓信省航空局中央航空機乗員養成所開設
- 1941 戦時体制となり松戸飛行場は陸軍飛行場としても使用
- 1945 終戦・米軍接收
- 1946 米軍接收解除
- 1950 警察予備隊創設
- 1951 総隊学校開校(久里浜)
- 1952 総隊学校第5部補給管理班発足(需品科教育開始)(久里浜)
- 松戸駐屯地開設**
- 保安庁設置、警察予備隊を保安隊に改称
- 総隊学校廃止
- 業務学校新編(第5部:需品科教育担当)(久里浜)
- 1953 **需品補給廠**が宇治から移駐
- 1953 業務学校第5部から第3部へ改編(久里浜)
- 1954 防衛庁設置、陸上自衛隊発足
- 需品補給廠を**需品補給処**に改称
- 業務学校第3部が久里浜から移駐・廃止
- 需品学校新編**
- 1956 **需品教導隊新編**
- 1967 **第2高射特科群**が朝霞から移駐
- 1998 需品補給処廃止
- 関東補給処松戸支処新編**
- 2002 **第301高射直接支援中隊新編**
- 2003 第2高射特科群改編(中SAM導入)
- 2023 第2高射特科群改編(ADCCS導入)
- 2026 需品学校廃止
- 後方支援学校需品科部新編**
- 需品教導隊が後方支援教導隊に隷属
- 関東補給処松戸支処が補給本部に隷属

ありがとう広場



駐屯地を「明るく・和やか」にするため、隊員相互に認めあうことが基本であること、感謝の気持ちをもつこと、「ありがとう」を伝えることが重要であることから、後方支援学校需品科部、後方支援教導隊需品教導隊、第2高射特科群、補給本部関東補給処松戸支処の隊員が、必ず交わるこの交差点を「ありがとう広場」と名づけ、駐屯地の部隊団結・連帯感の象徴としております。



イチヨウの葉で、4つの部隊を表現しています。



アクセスとお知らせ



陸上自衛隊 松戸駐屯地
 〒270-2288
 千葉県松戸市五香六美17
 花壇が横にある、正門よりお越しください。
 ● 京成松戸線「元山駅」西口から徒歩5分

地域イベント

陸上自衛隊 松戸駐屯地

Japan Ground Self-Defense Force
Camp MATSUDO



お問い合わせ 陸上自衛隊松戸駐屯地
 Tel 047-387-2171 内線 235(援護広報班)

松戸駐屯地公式Xはこちら ▶▶▶

